

海上係留保管 料金表

艇長 (m)	年お支払額	揚降料	お預かり保証金
6m～7m未満	¥396,000	¥11,000	¥90,000
7m～8m未満	¥429,000	¥11,000	¥97,500
8m～9m未満	¥495,000	¥14,300	¥112,500
9m～10m未満	¥594,000	¥17,600	¥135,000
10m～11m未満	¥704,000	¥22,000	¥160,000
11m～12m未満	¥836,000	¥27,500	¥190,000
12m～13m未満	¥990,000	¥33,000	¥225,000
13m～14m未満	¥1,210,000	¥40,700	¥275,000
14m～15m未満	¥1,375,000	別途ご相談ください	¥312,500
15m～16m未満	¥1,518,000	別途ご相談ください	¥345,000

※上記料金は消費税を含みます。

※お預かり保証金には消費税は非課税です。

※料金表は2021年1月現在のものです。都合により改定することもあります。ご了承ください。

※上架時にはヤード使用料と船台使用料が別途発生いたします。

(ヤード使用料：385円/m、船台使用料：385円/m、合計770円/m×日数)

※艇長は船体の実測長です。

(登録長ではなく実測した艇長とし、付属品を含んでいる場合は付属品を含んだ長さを言います。)

※小型の船舶向け係留個数限定の料金ですので、数が埋まり次第終了いたします。

陸上保管 料金表

艇長 (m)	年お支払額	揚降料	お預かり保証金
5m～6m未満	¥242,000	¥3,300	¥55,000
6m～7m未満	¥264,000	¥3,300	¥60,000
7m～8m未満	¥330,000	¥3,850	¥75,000
8m～9m未満	¥385,000	¥5,500	¥87,500
9m～10m未満	¥462,000	¥6,050	¥105,000
10m～11m未満	¥605,000	¥6,600	¥137,500
11m～12m未満	¥660,000	¥7,700	¥150,000
12m～13m未満	¥869,000	¥9,350	¥197,500
13m～14m未満	¥935,000	¥12,100	¥212,500
14m～15m未満	¥990,000	¥14,300	¥225,000
15m～16m未満	¥1,265,000	¥19,800	¥287,500

※上記料金は消費税を含みます。

※お預かり保証金には消費税は非課税です。

※料金表は2021年1月現在のものです。都合により改定することもあります。ご了承ください。

※船台は申込みに合わせ製作していただきますようお願いいたします。

※船台製作費は別途お見積もりいたします。

※艇長は船体の実測長です。

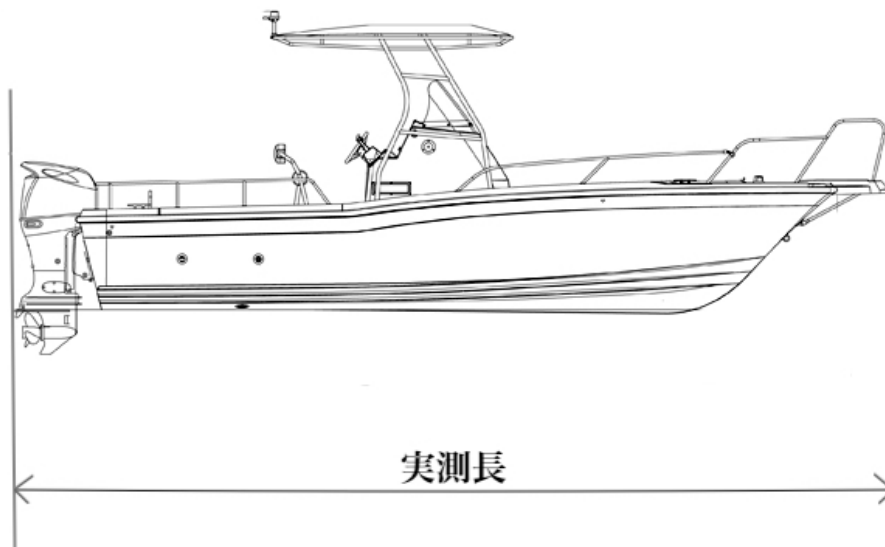
(登録長ではなく実測した艇長とし、付属品を含んでいる場合はそれを含んだ長さを言います。)

ヤード・船台使用料金について

船台は数に限りがございますので、事前予約が必要です。
修理等で長期に渡り、ヤード・船台を使用する場合は別途お見積もりいたします。
定休日も日数にカウントされます。

実測長について

実測長は登録長（船舶検査証記載の船舶の長さ）ではなく、最前部から最後部まで、係留の状態を実測した全長、全幅となります。
付属品等も係留時の状態で計測いたします。
バウパルピット、船外機、補機類は上げた状態、スパンカーは収納した状態、スターンドライブ、トランサムステップ、ウインドベン等も含みます。



ミニボート等のスロープ使用

当マリーナではミニボート等をスロープを使って上下架することが可能です。
お気軽にお問い合わせください。

スロープ使用に当たってのお願い

- ・マリーナのミニボート会員登録をお願いいたします。
- ・会員登録にあたっては身分証明書のご提示をお願いいたします。
- ・船舶保険とボートレスキューサービス（BAN）の加入をお願いいたします。
- ・利用時間はマリーナの営業時間に準じます。
- ・ご利用の際は事務所にお立ち寄りの上、会員証をご提示いただき、
出港届をご提出をお願いいたします。その際にご利用料金をお支払いください。
- ・海上マナー（ゴミの不法投棄や狭い運河等を通行する際の危険行為等）
を遵守し、安全に航海くださいますようお願いいたします。
- ・免許者の自己操縦をお願いいたします。
- ・救命胴衣は必ず着用してください。
- ・酒酔い操縦や危険操縦は禁止されています。
- ・出入港以外での着岸はおやめ下さい。（緊急時を除く）
- ・他の利用者やマリーナに迷惑行為があった場合、注意後に改善いただけない時には
退会と出入禁止とさせていただきます。

スロープ使用料金

ルーフタイプ	6,600円
トレーラータイプ	7,700円

・料金は全て税込です。

・入会金は33,000円(税込)になります。

・駐車場代と水道使用代も含みます。

・上記は車1台（トレーラーを含む）1日の料金です。お車が1台増えるごとに1,100円（税込）を頂戴いたします。

小型のボートに乗船する際の注意点について！



ボート上で急に立ち上がらない！片側に寄らない！

小型のボート上での急な立ち上がりや船からの乗り出し、人や荷物の片寄り、バランスを崩しやすく転覆や海中転落のおそれがあります。ボート内では、慌てることなく十分に注意して行動しましょう。



必要以上に沖合に出ない！

小型のボートは、気象海象に左右されやすく、荒天で風が強くなったり波が高くなると、自力で帰港できなくなることがあります。必要以上に沖合に出ないようにしましょう。特にミニボートは、いざというときにオールで漕いで帰って来られる距離で乗るようにしましょう。



波の方向に十分注意する！

小型のボートは、横波を受けると船体は左右に大きく揺れ、転覆の危険性が高まります。横波を受ける状態で長く走るのは絶対に避けましょう。



ボートに旗を立て、見張りを確実に行う！

昼間でも、波間に浮かぶ小型のボートは、他船からは想像以上に見えにくいものです。他船に自船の存在を知らしめるため、旗やレーダーリフレクターを高く掲げましょう。また、他の船はこちらを常に見てくれているものと安心せず、乗船中は周囲への見張りを確実にを行い、安全に航行しましょう。



救命胴衣を確実に着用しましょう！

ボートに乗船する際に救命胴衣を常時着用するのは基本中の基本です。落水した場合も、救命胴衣を着用していれば助かる確率が高くなりますので、ベルトをしっかり締め、脱げないよう確実に着用しましょう。



連絡手段と救助体制を確保しましょう！

携帯電話は防水パックに入れ、万が一落水した際の連絡手段を確保しましょう。また、事故の発生に備え、仲間の船などによる救助体制をあらかじめ確保しておくほか、帰りの時刻等をあらかじめ家族等へ連絡しておきましょう。



夜間は船を出さない！

ミニボートや手漕ぎボートで夜間航行する場合は、全周灯等の法定設備を点灯しなければなりません。たとえ点灯していても小型のボートは他船から非常に見えにくいので、夜間は航行しないようにしましょう。



こまめに天気情報をチェックする！

ボートを出航させる前に、海上保安庁が提供する海の安全情報等で気象・海象情報を確認しましょう。



スマートフォン用サイト



携帯用サイト



お問い合わせ



海上保安庁

〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3
(代表電話) 03-3591-6361

海の安全情報

検索